

お知らせ
 (経済同時)

産 業 観 光 局
 (商 工 部 伝 統 産 業 課)
 (電 話 2 2 2 - 3 3 3 7)

京ものユースコンペティション交流会の開催について

京都市では、現代のライフスタイルに溶け込む「京もの」の作品コンペを通じて、京都の伝統産業のモノづくりができる若手人材を発掘、支援する「京ものユースコンペティション」の審査会を昨年11月に開催しました。この度、審査会にて決定した3名の受賞者と、日本の「モノ」「ヒト」の魅力を発信する雑誌編集長や国内外で活躍しているプロデューサーら選定委員との交流会を、下記のとおり行いますのでお知らせします。交流会では、受賞者がプレゼンテーションを行った後、選定委員等からマーケットニーズを踏まえたアドバイスを受けるほか、販路開拓につながるネットワーク作りの支援を行います。

記

1 日時

平成26年2月28日(金) 午後2時～午後4時(予定)

2 場所

Shibuya City Lounge (東京都渋谷区宇田川町21-1 渋谷TM2階)



(クールジャパン事業【パリ】での展示の様子)

3 次第

(1) 京ものユースコンペティション受賞式

賞状及び賞金の授与

(2) 受賞者のプレゼンテーション及びアドバイス

受賞者が、①作品の経緯②自身のものづくりについて③今感じている課題についてプレゼンテーションを行い、選定委員が各受賞者に今後のものづくりや販路拡大についてアドバイスをします。

(3) クールジャパン・ワールドトライアルへの参加報告

京ものユースコンペティション選定委員の島田委員、高橋委員及び受賞者が参加したパリでのクールジャパン・ワールドトライアル※について、報告及び今後の海外展開の可能性について、選定委員、受賞者で議論を行います。

※クールジャパン・ワールドトライアル：経済産業省が主催する、海外の重点市場・成長市場である6カ国で日本出展事業社の製品・サービスを映像やプレゼンテーション等を通じて現地企業等に説明し、各国の需要等を把握することによってクールジャパンの芽の発掘・連携促進するための事業

(4) 交流会

受賞者と選定委員、招聘メディア等の方々と、軽食を行いながらの交流会を行います。

4 今後の作品発表の場について

(1) 首都圏販路開拓事業「BRAND NEW KYOTOプロジェクト2014」での展示

*平成26年3月7日(金)～8日(土) 場所 KITTE 1階(東京都千代田区丸の内)

(2) 「伝統産業の日2014」事業での展示

*平成26年3月21日(金・祝)～23日(日) 場所 京都市勧業館みやこめっせ(京都市左京区岡崎)

取材を御希望の場合は、お手数ですが2月25日(火)までに伝統産業課
 (担当：川口 【TEL222-3337】)まで御連絡いただきますようお願いいたします。

グランプリ・準グランプリ（選定委員賞）及び受賞者について

(1) グランプリ

【氏名】 中村 裕也（なかむら ひろや） 32歳

○五条新町の「つくる」ことをテーマにしたアトリエビル「つくるビル」で「ARATA」（あらた）というブランドで和紙をモダンな新しい商品にする仕事に従事。

【作品名】 和紙バゲットケース-Origami-bread basket-

【活用した伝統産品目】 唐紙



(2) 準グランプリ（選定委員賞）【2名】

【氏名】 河原 尚子（かわはら しょうこ） 33歳

○6代続く茶陶の窯元「真葛焼（まくだやき）」（京都市）に生まれる。

○2009年11月陶磁器デザイナーとして器のブランド「sione」（しおね）を立ち上げる。

○生活の空間の中にかくれた喜びやウキウキをテーマに、陶板画制作、器デザイン、お茶会を通じて、現代に添ったもてなしの文化を提案している。

【作品名】 sione—読む器—

【活用した伝統産品目】 京焼・清水焼



【氏名】 竹中 大輔（たけなか だいすけ） 32歳

○紙器メーカーにデザイナーとして勤務。紙器の設計、デザインを経験。2013年6月にデザイナーとして独立し、自身のデザインした紙雑貨を扱うブランド「fluiten」（ふらいてん）を立ち上げた。

【作品名】 彩～婚礼衣装で作ったグラスメーカー～

【活用した伝統産品目】 京友禅

